

釧路地域の林業・木材産業のすべてがここに集結

釧路森林資源活用円卓会議 10周年記念

# くしろ「木づな」フェスティバル

2019年（令和元年）

会期

11月9日（土）・10日（日）

会場

釧路市観光国際交流センター 全館  
（釧路市幸町3-3）



～ 開催のご案内 ～

主催 くしろ木づなフェスティバル実行委員会  
（釧路市、釧路森林資源活用円卓会議）



来場見込 4,000 人

大ホール・アトリウムのほか、屋外イベント広場を活用

様々な催事を企画・検討中です

シンボルツリー、モクレンガパネルのステージ



木製遊具



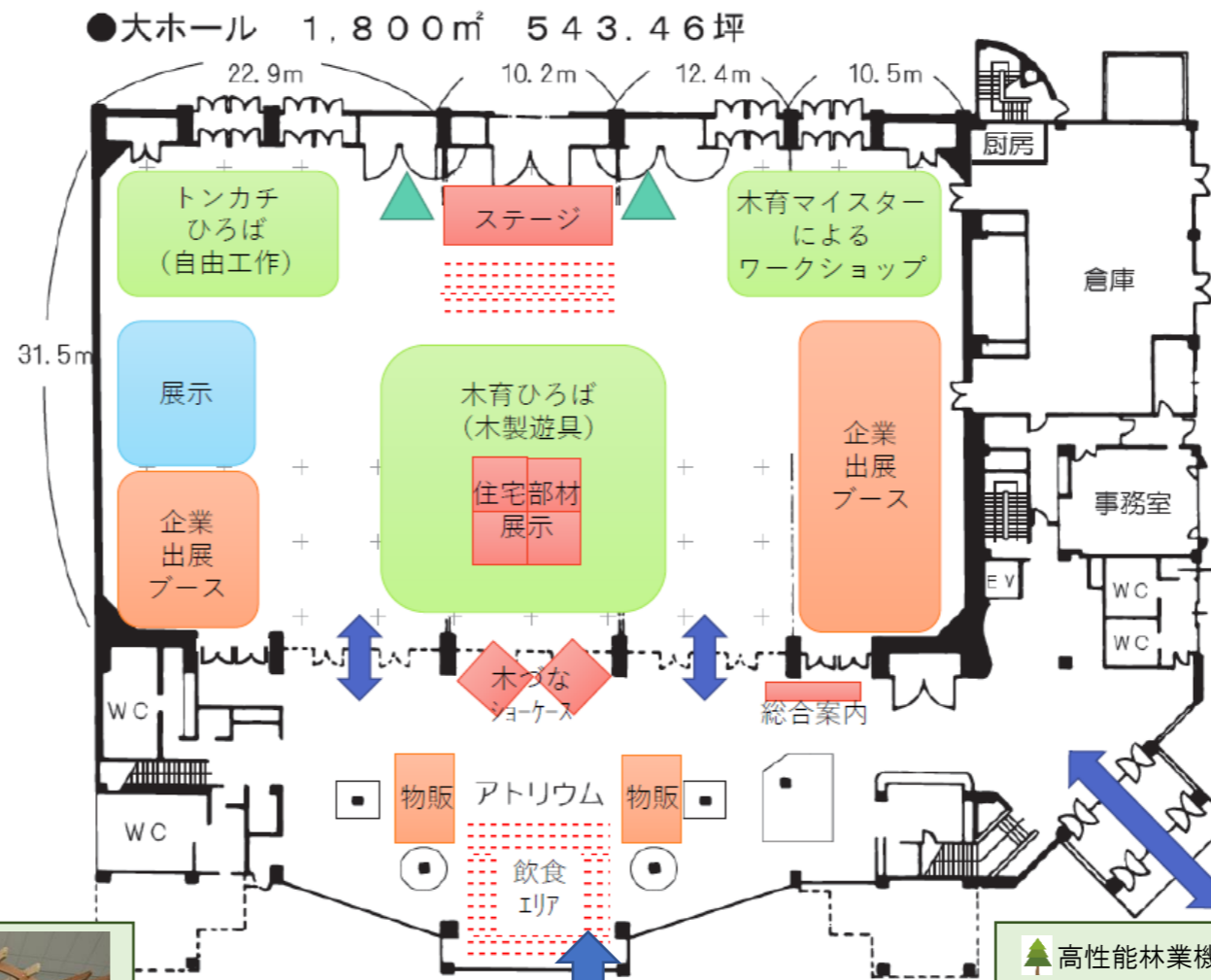
トンカチひろば



カンナ薄削り競技会



企業出展ブース  
飲食物販 など



木育マスターによるワークショップ



住宅部材展示



●屋外イベント会場  
 林業機械展示、チェーンソー実演、  
 薪割り・焚火・ストーブ展示、飲食屋台など

高性能林業機械のデモンストレーション



※写真は H26 年開催時のものです。

■開催概要  
 【テーマ】 くしろに広がるみんなの森林 ～すごいぜ「木づな」10周年～  
 【会期】 2019年(令和元年)11月9日(土)～10日(日) 10:30-16:00(最終日のみ15:00まで)  
 【会場】 釧路市観光国際交流センター(釧路市幸町3-3)  
 【主催】 くしろ「木づな」フェスティバル実行委員会(釧路森林資源活用円卓会議、釧路市)

■開催趣旨  
 釧路市有林をはじめとした市内の森林資源の活用策を検討するため、釧路の林業・木材産業関係者、工務店、設計士、エンドユーザー、研究者、行政など、木材供給側から需要側までの幅広い関係者による「釧路森林資源活用円卓会議」が平成22年に組織され、今年で10年目を迎えます。  
 その間、国では、国民一人一人が等しく負担を分かち合って森林を支える仕組みとして「森林環境税」が創設され、間伐などの森林整備や人材育成・担い手の確保、木材利用の拡大が一層推進されるものと期待されています。  
 そして、私たちはこれまで、円卓会議での議論をもとに、「くしろ木づなプロジェクト」を展開し、「地域内での、地域の木材消費向上」を目指した様々な取り組みをしてきました。  
 今回、その取組の一環として「くしろ木づなフェスティバル」を開催することで、釧路の皆様、釧路の森林と木材のこれまでを知って頂くとともに、木を通じた未来を共に創造していきたいと考えています。

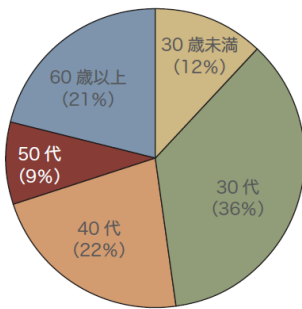
※参考 平成26年開催時の出展企業・団体一覧  
 【後援】 北海道釧路総合振興局、北海道森林管理局根釧西部森林管理署、公益財団法人釧路根室圏産業技術振興センター、釧路市教育委員会、FMくしろ、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社  
 【協賛団体】 厚岸木材工業協同組合、音別林産振興会、釧路建材協会、(一社)釧路建設業協会、釧路市建設業協会、釧路建具家具生産協同組合、(一社)釧路地方建築協会、釧路地区森林組合振興会、釧路地区製材経営協議会、(一社)釧路地方林業会、厚浜木材加工協同組合、地産地消くしろネットワーク、東北海道木材協会、北海道木材産業協同組合連合会、北海道木材利用推進協議会、北海道木質構造開発協議会  
 【協賛企業】 (株)イチムラ、エステー(株)、大澤木材(株)、近藤林業(株)、札鶴ベニヤ(株)、田家木材(株)、(有)谷口種苗農園、土井木材(株)、(株)中嶋木材、(株)北都、藤田印刷(株)、丸善木材(株)、雄別林業(株)  
 【出展企業・団体】 阿寒木材工芸(株)、エステー(株)、大澤木材(株)、かくぶち工房ささき、釧路観光工芸、釧路工業技術センター、道立釧路高等技術専門学院、釧路市、釧路湿原森林ふれあい推進センター、釧路建具家具生産協同組合、釧路地区製材経営協議会、根釧西部森林管理署、札鶴ベニヤ(株)、しまや染色(有)、くしろ西森林組合、くしろ・ねむる「木づな」の家協議会、田家木材(株)、T-クラフト、得地ファニチャ工業(株)、(株)北都、北海道釧路総合振興局、北海道木質ペレット推進協議会、北海道林業・木材産業対策協議会、マルシェくしろ、丸善木材(株)、木育マスター、(地独)道総研森林研究本部林業試験場、就労継続支援B型施設ワークセンター音別



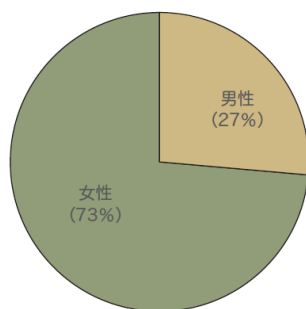
# 来場者アンケート結果

(前回H26.10.25・26開催時、来場者数：2,288名)

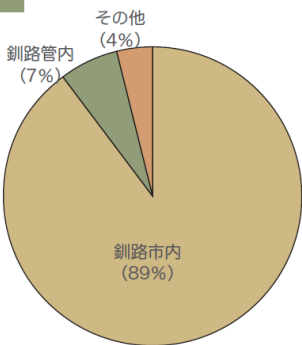
## 1 あなたの年齢は？



## 2 あなたの性別は？



## 3 お住まいは？



会場全体の雰囲気として、乳幼児から小学生のお子様とその家族という構成が多く、アンケート結果もその傾向が見られました。体験イベントの参加者など、その多くは女性でした。また、来場者のほとんどが釧路市内からであることがわかりました。

## 4 面白いもの・興味をひかれたものは？

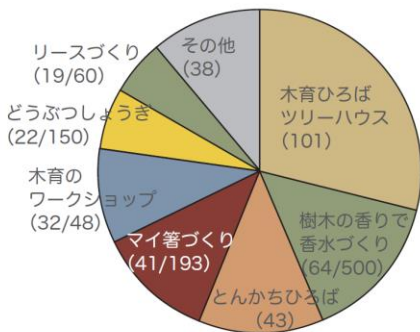


写真：平成26年の開催案内チラシ

### 体験関係

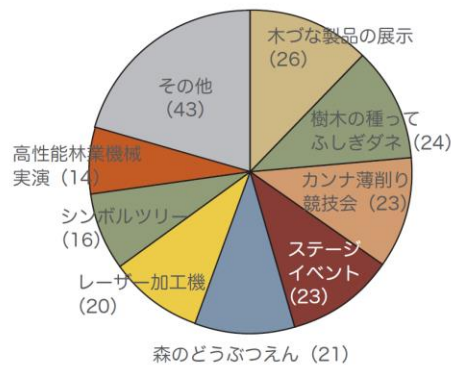
### 展示・実演関係

### 企業関係

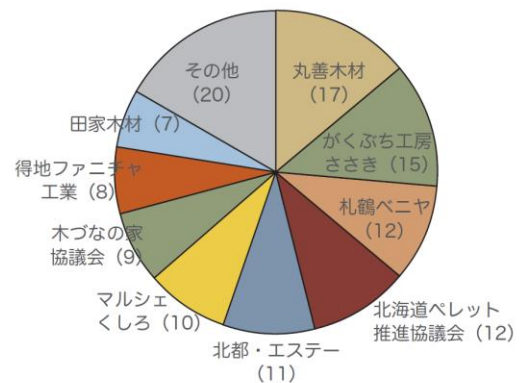


(票数 / 体験数)  
※体験数が無制限のものは記載しない

体験数が多い・無制限のものは票数も多い。「木育のWS」や「リースづくり」は体験数と比較して票数が多い。アンケートには材料不足に対する記載も見られました。



説明者が常駐し特徴のある展示・実演の票数が多い。「ステージイベント」や「高性能林業機械」など時間制も健闘。「森のどうぶつえん」は意外性でしょうか。



ブースが特徴的な「がくぶち工房 ささき」のほか、製造工程などの写真を掲示し、商品プレゼンを積極的に行った企業が、来場者の支持を集めました。

<自由記載欄> 木のことや林業のことが色々わかって良かった (30歳未満男性)、金づちで自由に作品を作るのに、子どもが夢中になって良かった (30代女性)、木のおもちゃの物販があれば良かった (30代女性)、初めてだったけれどとても楽しかった。子どもめきでもう一度来たいぐらいです (40代女性)、ツリー型アクセサリーのディスプレイ品がとても可愛らしかった (40代女性)、カンナ薄削りの学生さんが頑張っていて素晴らしい (40代男性)、今は機械だけでトドマツを切断するのに驚き (60歳以上男性)

## ご出展・ご協賛・ご後援についてご検討をよろしくお願ひします

**【お問合せ】**  
くしろ木づなフェスティバル  
実行委員会

釧路森林資源活用円卓会議事務局：釧路市  
〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地  
[農林課] TEL 0154-31-2552・FAX 31-2553 (担当：神成、渡辺)  
[産業推進室] TEL 0154-31-4550・FAX 22-8972 (担当：仲澤)